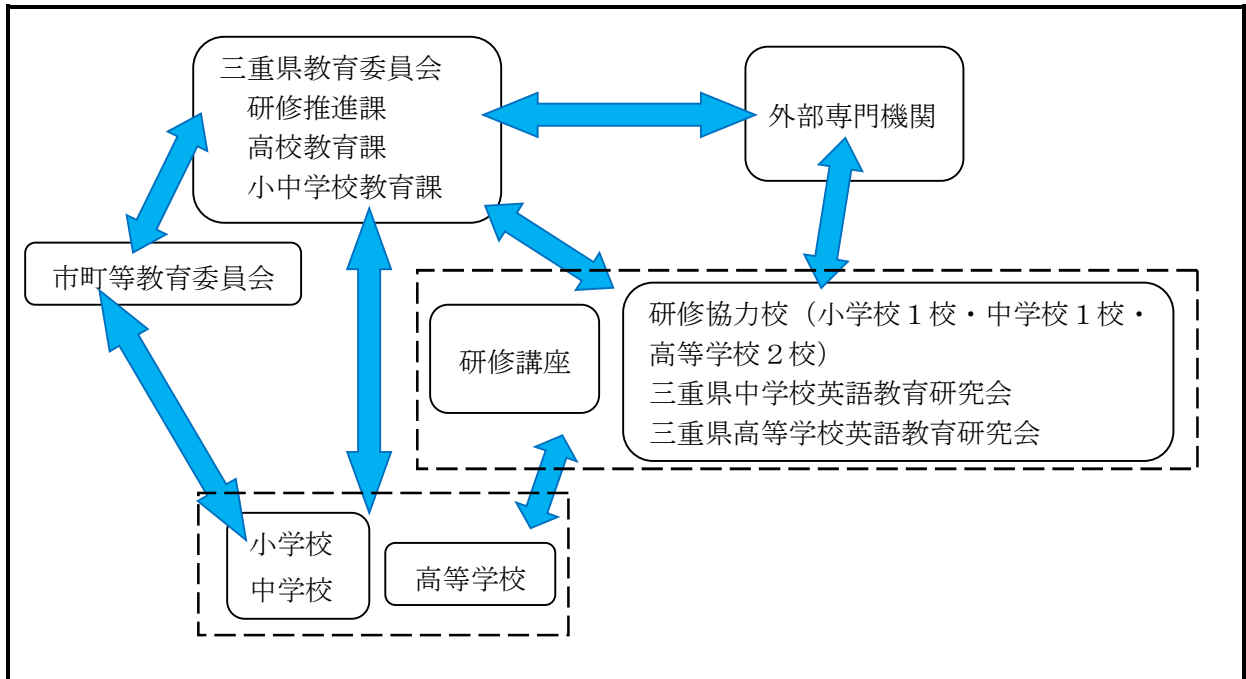


三重県英語教育改善プラン

実施内容

(1) 研修体制の概要



(2) 英語教育の状況を踏まえた目標管理

※現状値は、平成27・28年度英語教育実施状況調査の結果に基づく

1. 平成27・28年度の現状及び分析、平成29年度の目標値

①求められる英語力を有する担当教員の全教員に占める割合

- ・平成27年度、中学校は32.0%、高等学校は62.4%
- ・平成28年度、中学校は32.1%、高等学校は64.0%
- ・平成29年度、中学校は50%、高等学校は75%を目指す。

②求められている英語力を有する生徒の全生徒に占める割合

- ・平成27年度、中学校は31.4%、高等学校は31.2%
- ・平成28年度、中学校は33.5%、高等学校は34.8%
- ・平成29年度、中学校50%、高等学校50%を目指す。

③「CAN-DOリスト」の形式で技能別に設定した学習到達目標の整備状況（設定・公表及び達成状況の把握等の状況）

- ・平成27年度、中学校の設定は21.9%、公表は9.0%、達成状況の把握は11.0%
高等学校の設定は37.2%、公表は5.8%、達成状況の把握は10.5%
- ・平成28年度、中学校の設定は100%、公表は5.8%、達成状況の把握は12.3%
高等学校の設定は100%、公表は68.2%、達成状況の把握は40.0%
- ・平成29年度、中学校の設定は100%、公表は67.0%、達成状況の把握は67.0%
高等学校の設定は100%、公表は100%、達成状況の把握は100%
を目指す。

④授業における、生徒の英語による言語活動時間の占める割合

- ・平成27年度、中学校は64.7%、高等学校は33.0%
- ・平成28年度、中学校は64.6%、高等学校は62.8%
- ・平成29年度、中学校は70.0%、高等学校は60.0% を目指す。

⑤パフォーマンステストの実施状況

- ・平成27年度、中学校のスピーキングテスト回数は2.2回
ライティングテスト回数は1.2回
高等学校のスピーキングテスト回数は0.5回
ライティングテスト回数は0.3回
- ・平成28年度、中学校のスピーキングテスト回数は2.2回
ライティングテスト回数は1.2回
高等学校のスピーキングテスト回数は0.8回
ライティングテスト回数は0.3回
- ・平成29年度、中学校のスピーキングテスト回数は3回
ライティングテスト回数は3回
高等学校のスピーキングテスト回数は3回
ライティングテスト回数は3回を目指す。

⑥英語担当教員の授業における英語使用状況

- ・平成27年度、中学校は44.7%、高等学校は49.4%
- ・平成28年度、中学校は45.3%、高等学校は57.9%
- ・平成29年度、中学校は75.0%、高等学校は70.0%を目指す。

⑦相応の英語力を有する小学校教員の全教員数に占める割合

- ・平成27年度、0.8% ・平成28年度、0.9%
- *目標設定はなし。

⑧英語担当教員に対する研修実施回数及び研修受講者数

- ・平成27年度、小学校の研修実施回数は14回、研修受講者数は453人
全担当教員5766人に占める割合は、7.9%
中学校の研修実施回数は12回、研修受講者数は298人
全担当教員525人に占める割合は、56.8%
高等学校の研修実施回数は12回、研修受講者数は245人
全担当教員354人に占める割合は、69.2%
- ・平成28年度、小学校の研修実施回数は28回、研修受講者数は604人
全担当教員5652人に占める割合は、10.7%
中学校の研修実施回数は38回、研修受講者数は795人
全担当教員502人に占める割合は、158.4%
高等学校の研修実施回数は30回、研修受講者数は593人
全担当教員353人に占める割合は、168.0%
- ・平成29年度、小学校の研修実施回数は33回、研修受講者数は570人
全担当教員5652人に占める割合は、10.1%
中学校の研修実施回数は40回、研修受講者数は800人
全担当教員に502人に占める割合は、159.4%
高等学校の研修実施回数は21回、研修受講者数は485人
全担当教員に353人に占める割合は、137.4%を目指す。

2. 目標達成のための手立て

<①に対して>

- ・学校訪問や各研修講座で、英語担当教員に対して、外部検定試験の受験を推奨するとともに、検定料の助成制度等の周知を図る。

<①、⑥に対して>

- ・求められる英語力に達していない教員のうち希望者を対象に、英語指導力向上及び英語力向

上をねらいとした研修講座を実施する。受講しやすくするために、地域開催も行う。また、研修後に効果測定としてTOEICの団体受験を設定する。

<②に対して>

- ・中学生が、郷土三重についての学習を深め、積極的に対外に発信できる力を育むための取組として、「郷土三重を英語で発信～ワン・ペーパー・コンテスト～」を実施する。英語でまとめた作品を審査し、優秀作品については後日、プレゼンテーションの場を設ける。
- ・中学生が、ふるさとについて英語で発信する上で役立つ「郷土についての補助教材」を作成する。
- ・小学生や中学生が、英語を使って活躍する人と出会い交流することで、英語学習への意欲を高めることをねらいとして、「イングリッシュデー」を設ける。
- ・英語によるコミュニケーション能力の向上と、人間的成長を促すため、県内研修施設等において、小学生、中学生、高校生を対象に、「英語キャンプ」を実施する。
- ・広く世界で活躍できる人材を育成するため、海外の高等学校等に留学する者に対して、高校生海外留学支援金を交付し、留学を促進する。
- ・国際理解を深め国際感覚を養うとともに、グローバルな視点と問題解決能力を持ち、広く世界で活躍できる人材を育成するため、高校生を対象とした海外研修旅行を実施する。

<②、④、⑤、⑥に対して>

- ・生徒に4技能の力を育成するため、英語の授業を英語で行うことや、生徒の言語活動を充実させる授業づくりを図る研修講座を実施し、授業改善を進める。
- ・研修協力校において、英語で行う英語の授業のモデルとなる授業公開を実施し、その普及を図る。
- ・英語教育推進リーダーなどによる授業を撮影し、授業のモデルの普及を図る。

<③に対して>

- ・CAN-DOリストについて、中学校、高等学校ともに、作成は100%となったため、平成29年度は、CAN-DOリストを活用するための研修講座を、外部専門機関から大学教授を講師として迎え、実施する。
- ・生徒の話す力、読む力、書く力を育成するためのワークシートを、プロジェクトチーム（中学校英語科教員及び県・市町等指導主事等）が作成し、県教育委員会HPに掲載する（ダウンロード可）。生徒の実態に合わせて授業及び家庭学習で活用するよう、一層の周知を図る。
- ・高等学校では、CAN-DOリストを活用した英語の授業改善に係る指導方法等の実践研究を行うため、研究校4校を指定するとともに、学習指導要領に沿った先進的外国語教育を実践して、その成果を県内の他校に普及する。

<④、⑤、⑥に対して>

- ・英語教育推進リーダー中央研修の受講者を講師とした英語教育推進研修（研修実習を含む）を実施し、小学校については平成29年度までに、中学校・高等学校については平成31年度までに、全関係教員に、その内容を普及する。
- ・英語教育推進研修を通して、英語の授業を英語で行うよう授業改善、教員の意識改革を図る。

<⑦に対して>

- ・小学校教員のうち希望者を対象に、英語指導力向上及び英語力向上をねらいとした研修講座を実施する。

<全体に対して>

- ・各研修講座において、児童生徒が主体となりコミュニケーション力を育む授業となるよう、アクティブ・ラーニングの視点を取り入れた講座内容としていく。
- ・市町教育委員会等と連携を図り、担当指導主事等に研修講座への参加を依頼し、指導・助言に役立ててもらうとともに、各小中学校教員に対して研修講座への参加を促してもらう。
- ・平成29年度までの数値目標を市町教育委員会等も含めた県全体で共有し、取組を推進する。
- ・「市町等教育委員会英語教育推進プラン」の作成を依頼し、市町教育委員会等の主体的な英語教育推進の取組を支援する。

- ・三重県各教科等担当指導主事等連絡会議、教務担当者会議、市町等教育委員会や学校訪問等で英語教育に関する国の動向や県の取組の説明を行い、英語教育推進に向けた取組を依頼する。

(3) 研修の体系と内容の具体

平成29年度の研修

1 英語教育推進研修

- ・英語教育推進研修（小学校教員130名、中学校教員130名、高等学校教員80名受講予定）
英語教育推進リーダー中央研修を受講した県内小中高教諭を講師として、2.5日間（14時間）の研修（研修実習を含む）を行う。平成27年度より実施。小学校については平成29年度までに、中学校・高等学校については平成31年度までに、全関係教員にBritish Councilによる中央研修の内容の普及を図る。参加者対象のアンケートにより研修内容を評価する。

2 CAN-DOリストに関わる研修

① CAN-DOリスト活用講座1～4（中学校教員220名受講予定）

文教大学教授阿野幸一氏による講義と演習を行う。各校で作成したCAN-DOリストを基に、授業や評価との関連を考えながら、英語の授業改善につなげる方策を研修する。参加者対象のアンケートにより研修内容を評価する。

② CAN-DOリスト活用講座（高等学校教員60名受講予定）

東京外国語大学教授根岸雅史氏による講義と演習を行う。各校で作成したCAN-DOリストを基に、授業や評価との関連と、到達目標に至る道筋について考えながら、英語の授業改善につなげる方策を研修する。参加者対象のアンケートにより研修内容を評価する。

3 英語指導力向上及び英語力向上に関わる研修

① 授業づくり（小学校英語）（小学校教員100名受講予定）

京都外国語大学非常勤講師田縁眞弓氏による講義と演習を行う。次期学習指導要領を見据え、外国語活動にも英語にも活用できる英語絵本の指導法について、読み聞かせの演習をとおして研修を深める。参加者対象のアンケートにより研修内容を評価する。

② 授業づくり（高校英語）（高校教員40名受講予定）

京都外国語大学非常勤講師鈴木秀一氏による講義と演習を行う。CAN-DOリストを踏まえ、4技能を総合的に育成するための総合的な指導方法について学ぶとともに、生徒の英語力を伸ばすことのできる授業づくりについて研修する。参加者対象のアンケートにより研修内容を評価する。

③ 小学校教師のための英語力アップ講座（小学校教員50名受講予定）

日本福祉大学准教授中西哲彦氏による講義と演習を行う。外国語活動や英語の指導に自信を持って当たることができるよう、授業を進めるために必要な教室英語に焦点を当て、実践演習をとおして、英語力の向上を図る。参加者対象のアンケートにより研修内容を評価する。

④ 英語教師のための英語力アップ講座（中高教員60名受講予定）

日本福祉大学准教授中西哲彦氏による講義と演習を行う。英検準1級の過去問や時事英語教材を使い、教員自身の総合的な英語力の向上を図る方法を知るとともに、英語で行う英語授業の指導技術についても研修する。英検準1級、TOEFL(iBT)80点、TOEIC730点以上を目指す英語教員を対象とする。TOEIC I Pテストを実施。参加者対象のアンケートにより研修内容を評価する。

4 英語教育研究会との連携

① 三重県中学校英語教育研究会（三英研）との連携講座（小中高教員30名受講予定）

授業公開と外部専門機関（大学）の講師（未定）による研究協議。参加者対象のアンケートにより研修内容を評価する。

- ② 三重県高等学校英語教育研究会（高英研）との連携講座（小中高教員25名受講予定）
授業公開と外部専門機関（大学）の講師（未定）による研究協議。参加者対象のアンケートにより研修内容を評価する。
- 5 研修協力校における公開研究会
研修協力校における公開研究会【全3回】（各回小中高教員25名受講予定）
授業公開と外部専門機関（大学）の講師（未定）による研究協議。参加者対象のアンケートにより研修内容を評価する。
- 6 小学校英語ブロック別研修
市町の教育研究所等と連携し、県内16地域において、英語教育の早期化・教科化を見据えた英語の授業づくりについて研修する。
- 7 小学校外国語教育の早期化・教科化に向けた研修会
円滑な次期学習指導要領の実施に向けて、小学校の管理職・教務担当者・外国語教育担当者を対象として、先行実施の在り方等について研修する。
- 8 小学校英語教科化に向けた専門性向上のための講習
三重大学と連携し、小学校の教員の中学校英語教員二種免許の取得を推進する。
（「小学校英語教科化に向けた専門性向上のための講習の開発・実施事業（文部科学省）」の活用。）
- 9 中学校英語地域別研修
市町等教育委員会と連携し、県内14地域において、4技能の指導や英語で行う英語の授業等、英語の授業づくりについて研修する。
- 10 授業実践研修
初任者・教職6年次・教職経験11年次研修の1つとして、中学校・高等学校の英語教員は悉皆、小学校教員は英語の班を希望したものが、10名ほどの研修班に分かれ、英語の授業改善、授業力の向上をめざし、年間4回の授業研究（公開授業・ビデオ公開授業）・協議を行う。
- 平成30年度以降の研修**
平成29年度と同様の研修を実施予定。ただし、研修後アンケートや、英語教育実施状況調査の結果を検証し、講師・講演のテーマについては変更していく。

（4）年間事業計画

月	都道府県等の取組	外部専門機関等
4月		
5月	英語教育推進研修Ⅰ（中学校） 小学校外国語教育の早期化・教科化に向けた研修会 三重県高校生等留学フェア（高校生）	文部科学省 教科調査官 直山 木綿子
6月	英語教育推進研修Ⅰ（小学校） 小学校外国語教育の早期化・教科化に向けた研修会	文部科学省 教科調査官 直山 木綿子

7月	英語教育推進研修Ⅱ・Ⅲ（小学校） 三重県立高校生海外研修旅行（高校生）	
8月	小学校教師のための英語力アップ講座 英語教師のための英語力アップ講座 「CAN-DOリスト」活用講座1～4（中学校） 授業づくり（小学校英語） 授業づくり（高校英語） 英語教育推進研修Ⅱ・Ⅲ（中学校） 英語教育推進研修Ⅰ・Ⅱ（高等学校） 英語キャンプ（高校生2泊3日）	日本福祉大学 准教授 中西 哲彦 文教大学 教授 阿野 幸一 京都外国語大学 非常勤講師 田縁 眞弓 京都外国語大学 非常勤講師 鈴木 秀一
9月	研修協力校における公開研究会第1回 イングリッシュデー	
10月	英語授業力向上研修1【三英研との連携講座】 英語教育推進研修Ⅲ（高等学校） 研修協力校における公開研究会第2回	
11月	研修協力校における公開研究会第3回 CAN-DOリストを活用した英語教育改善事業研究校にお ける公開授業研究会（高等学校） 「郷土三重を英語で発信～ワン・ペーパー・コンテスト～」 のプレゼンテーション	
12月	「CAN-DOリスト」活用講座（高等学校） 外国語教育の充実を図るための研修会（高等学校） 小学校英語教科化に向けた専門性向上のための講習 TOEIC I P テスト 英語キャンプ（小学生1日、中学生1泊2日）	東京外国語大学 教授 根岸 雅史
1月	英語授業力向上研修2【高英研との連携講座】 小学校英語教科化に向けた専門性向上のための講習	
2月		
3月		

【その他の取組】

- 1 小学校英語ブロック別研修 日程未定
- 2 中学校英語地域別強化研修 日程未定
- 3 授業実践研修 日程未定
- 4 郷土についての補助教材作成 完成時期未定

